

東三総体に向けての確認事項

1 競技上の規定の注意点

- ・使用するベンチは、本部側の若番、反対側の遅番の学校が使用してください。
- ・団体戦では、声をそろえての応援を認めますが、個人戦では禁止とします。
また、整列前のエール交換（円陣）は行わず、試合進行に協力してください。
- ・団体戦は、勝負が決まりたい、ただちに試合を終了し、整列をします。
ただし、各校の第1試合のみ、3ペアとも2ゲームはプレーできるようにします。
勝負が決まった時点で、2ゲーム経過している場合は、終了となります。詳しくは次のページを見てください。
- ・団体戦は、1回戦から2面展開とし、選手が日あたりの過ごす時間を短くするとともに、コートが空いている状態を作らないようにします。大会が長引いている場合、決勝や3位決定戦を3面展開する可能性もありますので、ご承知ください。
- ・待機チームは、1コートでも空いたらすぐに整列し、第1対戦を始めてください。
もう1コートが空いたら、すぐに2面展開にしてください。
- ・団体戦の副審は、生徒による相互審で行います。試合前の挨拶時に順番を決めてください。
- ・ジャッジペーパーは、勝者サインを書かせて生徒が本部まで持ってきてください。
- ・試合前の乱打は、第1試合で1本、第2試合からはなしとします。
- ・試合中、体調が悪い時は、タイムを取ることができます。
ただし、体調が悪いのに戦術的な理由（流れが悪い）でタイムは取れません。
タイムを取れることを知らない生徒が、無理をしてプレーすることのないようにしてください。
- ・塩分タブレットや氷スプレー、日傘など、可能な限りの熱中症対策をしてください。
ただし、塩分タブレットなどは、食物アレルギーのリスクもあるので注意してください。
- ・給水は、チェンジサービス時・ファイナルゲームのチェンジサイズ時も認めます。顧問・コーチは給水を足してください。
チェンジサイズ時に水筒を審判台の下に運んでいくのを忘れないようにしてください。
- ・正審は、どんどんレッツプレイをかけて速やかに試合進行をしてください。
- ・「ゲーム・チェンジサイズ」から計測を始め、45秒で「レッツプレイ」をかけてください。
（ファイナルゲーム前は「ゲーム・チェンジサービス」から計測する。）
「レッツプレイ」がかけたら、顧問や外部コーチはアドバイスをやめ、速やかに選手を移動させてください。
- ・フェンスの外側から、戦術的なアドバイスをすることはできません。また、コート横からの声援も禁止します。
- ・団体戦・個人戦ともに進行表の通りに進みます。ただし、試合時間に偏りが出た場合、本部よりコート変更を指示します。
- ・団体戦のみ、ベンチは2面の中央に寄せることができます。
個人戦では、同じ学校が隣り合わせて試合をしている場合のみ、アドバイスを聞きこくことができます。
ただし、ベンチを2面の中央に寄せることはできません。
- ・天候や試合進行により、途中中断することもあります。

2 連絡事項

- ・団体では、準決勝で敗れた学校は、県大会出場決定戦を行います。帰らないように注意してください。
個人では、ベスト16で敗れたペアは、県大会出場決定戦を行います。その場合の敗者審判については教員で行います。
個人戦2日目には、ベスト16まで残ったペアが参加するので、間違えないようにしてください。
- ・県大会出場を決めた学校は、最後に打ち合わせ会があるので、残ってください。
- ・できれば、東三大会中に県大会の支払いをしていってください。
支払いができない場合は、豊橋市立本郷中学校まで担当者が勤務しているときに持ってくるようになります。
- ・コート主任の先生方
翌日の試合の審判割を決めてから解職してください。審判割り当てがない方は、学校で勤務してくださって大丈夫です。
- ・天候が急変したときの避難については、放送の指示に従ってください。
- ・会場のスペースが限られています。団体戦については3年生のみ、個人戦については選手のみが参加とします。

★2試合で団体戦の勝負が決した場合の打ち切りについて★

○第1対戦・第2対戦で2-0になった場合

Aコート

第1対戦 ③-0

Bコート

第2対戦 ③-2

第3対戦 1-2の途中

↑第2対戦までの結果で、②-0になった時点で、第3対戦をただちに終了する。

Aコート

第1対戦 ③-2

Bコート

第2対戦③-2

第3対戦 1ゲーム目の途中

↑第2対戦までの結果で②-0になった時点で、第3対戦をただちに終了する。

※1回戦のみ、第2ゲームの終わりまで行い、その後ゲームカウントにかかわらず、ただちに終了する。

○1つのコートで先に2試合終わって、②-0になった場合

Aコート

第1対戦 ③-1

第3対戦 ③-0

Bコート

第2対戦 ゲームカウント2-2、ファイナルゲームの途中

↑Aコートの2試合により、2-0になった時点で欠のポイントは行わない。

第2対戦の試合をただちに終了し、団体戦の整列を行う。

Aコート

第1対戦 ③-0

第3対戦 ③-1

Bコート

第2対戦 ゲームカウント1-0、2ゲーム目の途中

↑Aコートの2試合で2-0になった時点で欠のポイントは行わない。

第2対戦の試合をただちに終了し、団体戦の整列を行う。

※1回戦のみ、第2ゲームの終わりまで行い、その後ゲームカウントにかかわらず、ただちに終了する。